

平成三十一年度

神奈川県公立高等学校入学者選抜学力検査問題

共通選抜 全日制の課程

Ⅱ 国 語

注意事項

- 1 開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- 2 問題は問五 まであり、1 ページから14 ページに印刷されています。
- 3 答えは、解答用紙の決められた欄に、記入またはマークしなさい。
- 4 数字や文字などを記述して解答する場合は、解答欄からはみ出さないように、はつきり書き入れなさい。
- 5 マークシート方式により解答する場合は、その番号の ○ の中を塗りつぶしなさい。
- 6 解答用紙にマス目（例：

--	--	--

）がある場合は、句読点などもそれぞれ一字と数え、必ず一マスに一字ずつ書きなさい。なお、行の最後のマス目には、文字と句読点などを一緒に置かず、句読点などは次の行の最初のマス目に書き入れなさい。
- 7 終了の合図があったら、すぐに解答をやめなさい。

受 検 番 号

番

問一 次の問いに答えなさい。

- (ア) 次の1～4の各文中の——線をつけた漢字の読み方を、ひらがなを使って現代仮名遣いで書きなさい。
- 1 職場の人と親睦を深める。
 - 2 緩衝地帯を通過する。
 - 3 美術館に彫塑を搬入する。
 - 4 新事業への進出を企てる。
- (イ) 次のa～dの各文中の——線をつけたカタカナを漢字に表したとき、その漢字と同じ漢字を含むものを、あとの1～4の中から一つずつ選び、その番号を答えなさい。
- a 地域のシンコウに努める。
 - 1 コウキの目にさらされる。
 - 2 古代国家のコウボウを描く。
 - 3 キョコウの中の真実を見つけ出す。
 - 4 キュウコウした土地を活用する。
 - b ボクソウを刈る。
 - 1 演説のソウコウを用意する。
 - 2 カイソウごとに空調を管理する。
 - 3 バンソウに合わせて歌う。
 - 4 厳しい生存キョウソウを勝ち抜く。
 - c チヨウジリを合わせる。
 - 1 新しいチヨウウシャが完成した。
 - 2 改善のチヨウコウが見られる。
 - 3 チヨウボの管理を行う。
 - 4 イチヨウの調子を整える薬を飲む。
 - d 玉ねぎを細かくキザむ。
 - 1 キンソクを守ることは大切だ。
 - 2 コクフンを加工して菓子をつくる。
 - 3 失敗を重ねてしまいタンソクする。
 - 4 ソツコク判断を下す。
- (ウ) 次の例文中の——線をつけた「で」と同じ意味で用いられている「で」を含む文を、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

例文 本を読んで感想を書く。

- 1 上着を脱いで手に持つ。
 - 2 あまりに立派で驚いた。
 - 3 自転車で坂道をくだる。
 - 4 五分で外出の準備をする。
- (エ) 次の俳句を説明したものとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

(著作権上の都合により省略)

芝しば不器男ふきお

- 1 花の中心にある蕊へと視点を焦点化していくことで、光り輝く大海原のような向日葵畑から輝きが失われてしまった悲しみを感覚的に表している。
- 2 近景へと焦点を合わせていく映像的手法を用いることで、眼前の向日葵の印象を鮮明に浮き上がらせながら海の姿も意識されるように表現している。
- 3 一面に広がる向日葵畑の圧倒的な存在感に、まるでこちらへ迫ってくるような錯覚に陥って海にいらることさえ忘れてしまったという感動を描いている。
- 4 太陽に向かい咲き誇っていた向日葵の花が蕊だけを残して枯れ果てたことで、向日葵畑の背後にある海の存在感すら消えうせたことを示している。

問二 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

昔、孫叔敖(注)といふ人、幼少のときに、外へ出でて遊びければ、兩頭の蛇とて、二つ頭のある蛇を見たり。

日本にいふ日(注)ばかりのたくひなるべし。そのときに、その子の母が、「なんぢはいかなる子細ありてか、

かくものを食はずして泣くぞ。」と問ひけるほどに、叔敖答へて曰(注)はく、「今日われ兩頭のくちなはを見け

れば、明日まで命を延ぶべからず。」と言ひけるを、母もとより世に優れたる人なれば、外(注)のことを聞き

入れずして、「まづその蛇はいづちにかある。」と問ふ。叔敖が曰はく、「兩頭のくちなはを見るものは必

ず死すと、日ごろより聞き及びしゆゑに、他人のまたこれを見んことを恐れて、地に埋(注)みける。」と言ふ。

母、このことばを聞いて曰はく、「憂ふることなかれ、なんぢは死ぬまひぞや。そのゆゑは、人として陰

徳あれば陽報あり、天は高けれども、低き地(注)のことをよく聞けり、徳は不祥に勝ち、仁は百禍(注)を除く、と

いふことあれば、なんぢは死せぬのみならず、あまさへ楚国(注)におこらん。」と言ふ。成人して後に、はた

して令尹(注)といふ官人になれり。その国の民が、叔敖は蛇をさへ埋むほどの人なれば、偽りあるべからずと

て、そのことばをよく信じけり。

また、秦(注)の穆公、駿馬(注)を失はれしとき、五人の盗人、この馬を殺して食らふ。穆公、五人を殺さずして、

くすり酒をたまふ。その後晋(注)と秦と戦あり。かの五人、命を惜しまず働く。穆公の曰はく、「陰徳陽報を

得とは、これこのいはれなり。」と。

〔実語教童子教諺解〕から。

(注) 孫叔敖 中国春秋時代(紀元前八〜前五世紀)の人物。

日ばかり 蛇の一種。有毒とみなされていた。

くちなは 蛇。

不祥 災い。

仁 思いやりの心。

百禍 多くの災い。

令尹 君主の政務を補佐する官位。

秦の穆公 中国春秋時代の国である秦の君主。

駿馬 足の速い、優れた馬。

晋 中国春秋時代の国名。

(ア) 線1 「かくものを食はずして泣くぞ。」とあるが、「叔敖」が泣いている理由として最も適するものを次の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- 1 有毒な蛇にかまれてしまったので、明日まで生きることができないと恐怖を感じているから。
- 2 天の神とされている蛇を殺してしまったので、不吉なことが起きると不安を感じているから。
- 3 見たものは死ぬと言われている蛇を見てしまい、自分は今日中に死ぬと恐怖を感じているから。
- 4 不吉な蛇と遭遇してしまい、自分や母に災いが訪れるのではないかと不安を感じているから。

(イ) 線2 「憂ふることなかれ」とあるが、それを説明したものとして最も適するものを次の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- 1 「叔敖」が日ごろから命あるものを大切にしていることは、天が知らなくとも「母」は知っているので、自分のあやまちを気に病む必要はないということ。
- 2 天は地上の出来事をよく知っており、人は日ごろの行いによって相応に報われるものだから、「叔敖」は自分の身を心配しなくてもよいということ。

3 「叔敖」は蛇を殺してしまったことを気にかけているが、誠意をもって蛇を埋葬したことを天は見ているので、悲しむ必要はないということ。

4 蛇を埋めてしまったことに不安を感じているようだが、日ごろからよい行いをしている「叔敖」を蛇も許してくれるから、こわがらなくてよいということ。

(ウ) 線3 「そのことをよく信じけり。」とあるが、それを説明したものとして最も適するものを次の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1 「叔敖」は蛇に立ち向かうほど勇敢な行動をとれる人物であるから、何か災いが起きても自分たちを助けてくれるだろうと、「民」が信用しているということ。

2 「叔敖」は人々の命を守るためには手段を選ばないような人物であるから、戦が起きても自分たちを見捨てるわけがないと、「民」が信用しているということ。

3 「叔敖」は自分の命よりも蛇の命を優先するような人物であるから、自分たちを正しい道へと導いてくれるに違いないと、「民」が信じているということ。

4 「叔敖」は人々に災いが及ぶことのないよう気づかえる人物であるから、自分たちをだますような行いはするはずがないと、「民」が信じているということ。

(エ) 本文の内容と一致するものを次の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1 「叔敖」が他人を思いやり蛇を地に埋めたことで信望が集まったように、「穆公」には「盗人」を許し命を助けた「陰徳」によって、晋との戦でその「盗人」が活躍するという「陽報」があった。

2 「叔敖」が「母」のために蛇を殺したことで人々から非難されたように、「穆公」も「盗人」の罪を不問にした「陰徳」により、晋との戦でその「盗人」に苦しめられるという「陽報」を受けた。

3 「母」の予言どおり「叔敖」は日ごろの行いが認められて令尹となったが、「穆公」にも「盗人」に駿馬を与えた「陰徳」が原因で、その駿馬が晋との戦に勝利をもたらすという「陽報」が訪れた。

4 「母」の言ったとおり「叔敖」は命が助かっただけでなく令尹になることもできたが、「穆公」は「盗人」の罪を不問にした「陰徳」が災いして、戦が起るといいう「陽報」を招いてしまった。

問三 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

十九世紀末、フランスのパリでは浮世絵がブームになり、「重吉（シゲ）」の仕える「林忠正」は、画商として成功を収めていた。一方、「重吉」らの友人であるオランダ人画家の「フィンセント」は、新天地を求めてフランス南部のアルルに旅立った。ある日、「重吉」は、同業者から見下した態度をとられた「忠正」に従い、パリを流れるセーヌ川へ出た。

(著作権上の都合により省略)

(著作権上の都合により省略)

(著作権上の都合により省略)

(原^{はら}田) マハ「たゆたえども沈まず」から。一部表記を改めたところがある。

(注) テオⅡ「フィンセント」の弟。

日本橋Ⅱ現在の東京都の地名。

隅田川Ⅱ現在の東京都を流れる川。

燕尾服Ⅱ男性の洋装の礼服。

ルーブル美術館のこと。パリにある国立の美術館。

モティーフ作品の主題。ここでは、描写する対象のこと。

印象派Ⅱ十九世紀にフランスで起こった芸術家の一派。

イーゼルⅡ画布などを支えて固定する道具。

(ア) —線1「ふと、フィンセントのことを思い出した。」とあるが、そのときの「重吉」の気持ちを説明したものと最も適するものを次の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1 夢みていたパリにすることが今一つ実感できない一方で、「フィンセント」は「いちばん描きたいもの」を描き上げれば、夢がなかったといえるのだろうかと思いを巡らせている。

2 理想の地だったパリに立ってはいえるものの、「フィンセント」のような「ほんとうの夢」が自分にはまだないというふうに思い至り、早くみつけないかならないと思っている。

3 希望通りパリに来られた自分は非常に恵まれていると思う一方で、日本にもアルルにも行くことがかなわず、パリで失意の底に沈んでいる「フィンセント」に思いをはせている。

4 あこがれのパリに立って日本をなつかしく思い出し、「フィンセント」の日本への思いに共感する一方で、それはやはり「無謀な夢」であり故郷がいちばんだと思っている。

(イ) —線2「その横顔には薄暮のような微笑が浮かんでいた。」とあるが、そのときの「微笑」を説明したものとして最も適するものを次の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1 異国に受け入れられずひとりもがいてきたことは遠い記憶であり、パリを離れる自分にはもはや無関係だと開き直った微笑。

2 異国で経験してきた苦しみやあせりはすべてセーヌに捨ててきたので、もうパリで悩むことはないだろうという安心に満ちた微笑。

3 異国に受け入れられようともがき続けた結果、日本人でありながらパリで成功したことによって得た自信をみなぎらせた微笑。

4 異国での苦しみやくやしさにやりきれない思いをすることもあるが、これからもパリで生きていくという覚悟もにじんだ微笑。

(ウ) —線3「いちばん描きたいものを、私は、永遠に描くことができませぬ。」とあるが、ここでの「フィンセント」の気持ちをふまえて、この部分を朗読するとき、どのように読むのがよいか。最も適するものを次の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1 正当な理由もなくセーヌを描くことを禁じたパリの警官に怒りを抱いており、同じよそ者である「忠正」に共感してほしいと思っているので、強い調子で読む。

2 外国からパリに来た多くの印象派の画家たちが、苦労もなくセーヌを描き次々と世に認められていることに劣等感があるので、自分の力不足を恥じるように読む。

3 パリを離れることは決めているものの、未練もあるというほんとうの気持ちを「忠正」には聞いてもらいたいという思いもあるので、不意に打ち明けるように読む。

4 パリに来たばかりの頃は自分と同じように苦労をしていた「忠正」もいまでは成功者であり、自分の気持ちを理解できないと思っているので、皮肉をこめて読む。

(エ) ―線4「だから、あなたは舟になって、嵐が過ぎるのを待てばいい。」とあるが、そのときの「忠正」を説明したものとして最も適するものを次の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1 「フィンセント」にほんとうの気持ちを打ち明けられ、かつての自分と同じく、嵐の中であっても力強く浮かび続ける「舟」のように、諦めずパリに残っていてほしいと訴えかけている。

2 「フィンセント」のほんとうの気持ちを察して、自分の体験と重ね、嵐に揺られはしても決して沈まない「舟」のように、アルルに行っても希望を捨てずについてほしいと願っている。

3 「フィンセント」のほんとうの気持ちを見抜き、かつての自分と重ね合わせながら、嵐の中を勇敢に突き進む「舟」のように、前向きな気持ちでパリを旅立ってほしいと元気づけている。

4 「フィンセント」にほんとうの気持ちを告げられ、自分なくじけてしまったが、嵐が過ぎ去るのをじっと待つ「舟」のように、何があっても諦めずセーヌを描いてほしいと励ましている。

(オ) ―線5「忠正の言葉を追いかけてながら、重吉は、遠い川面に視線を投げた。」とあるが、そのときの「重吉」の気持ちを説明したものとして最も適するものを次の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1 「忠正」から、「フィンセント」が警官に受けたひどい仕打ちを聞かされ、よそ者に冷淡なパリで自分もくやしい思いをしたことがよみがえり、涙が出そうになっている。

2 「忠正」から、「フィンセント」の本心を聞かされ、新たな夢を求めてアルルに行ったものと単純に考えていたことが思い出され、自分の未熟さに嫌気がさしている。

3 「忠正」から、「フィンセント」に伝えられた言葉を聞き、自分の知らないところでふたりが夢のために様々な思いを抱えていたことを知り、大きく心を動かされている。

4 「忠正」から、「フィンセント」がほんとうに描きたかったものはセーヌであり、それを諦めざるを得なかった事情を聞き、何もできない自分の無力さに失望している。

(カ) この文章について述べたものとして最も適するものを次の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1 画商としての自覚に欠ける「重吉」に対して画家の思いや苦悩を伝えようと「忠正」が懸命に話す場面を、「船の舳先のような欄干」を舞台にして、ふたりの新しい船出を象徴的に描いている。

2 「忠正」や「フィンセント」の心労を知った「重吉」が、あこがれていたパリへ徐々に失望していく過程を、よそ者に冷淡なパリを象徴する「ボン・ヌフ」を背後に感傷的に描いている。

3 日本人が異国の地で生きていくことの苦悩を「重吉」に伝えようとする「忠正」の姿を、ふたりの思い出の地である「隅田川」と「セーヌ」とを重ね合わせることで、感動的に描いている。

4 「忠正」と「フィンセント」の苦悩を知り、「重吉」にとってパリの地で生きること、現実味が帯びてくる様子を、すべて受け入れるように流れる「セーヌ」の姿とともに印象的に描いている。

問四 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

(著作権上の都合により省略)

(著作権上の都合により省略)

(堀内 ^{ほりうち} 進之介 ^{しんのすけ} 「人工知能時代を〈善く生きる〉技術」から。一部表記を改めたところがある。)

(注) AIⅡ人工知能。
テクノロジーⅡ科学技術。

クリエイティブⅡ創造力に富んださま。

天空の城ラピュタⅡ一九八六年公開のアニメーション映画。

ビジョンⅡ見通し。展望。

イレギュラーⅡ通常とは異なるさま。

ロジックⅡ論理。

マーケティングⅡ商品の販売を促進するための活動。

齟齬Ⅱ食い違い。

(ア) 本文中の **A**・**B** に入れる語の組み合わせとして最も適するものを次の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- | | | | |
|----------|-------|----------|--------|
| 1 A おそらく | B しかし | 2 A たしかに | B たとえば |
| 3 A だが | B つまり | 4 A もちろん | B むしろ |

(イ) —線1「単純な事務作業などのルーティンワークはむしろ個人を守ってくれるものと言える。」とあるが、その理由として最も適するものを次の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- 1 ルーティンワークはAIの導入により精度が上がり、効率も向上するため、負担が軽くなるから。
- 2 ルーティンワークは仕事の範囲が明確なため、際限なく取り組む必要はなく、負担が軽いから。
- 3 ルーティンワークは責任がある仕事のため、やりがいを感じられ、個人の価値が高められるから。
- 4 ルーティンワークは同じ作業を繰り返すため、自然と技術が高まり、個人の価値も向上するから。

(ウ) —線2「『あたらしい技術』は私たちが使う『道具』というより、今やその中にどっぷりと浸かる『第二の自然』だ。」とあるが、その説明として最も適するものを次の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- 1 「あたらしい技術」は自然に取って代わろうとしており、自然を改変する「道具」というより、人間が生きていくためになくはならないものとして存在しているということ。
- 2 「あたらしい技術」は使い方次第では人間を不幸にするおそれがあり、人間の生活を豊かにするための「道具」というより、危害を加えかねない存在となっているということ。

3 「あたらしい技術」は人間が意志を持って使用する「道具」というより、使用しているという実感がなくなるほど当たり前のもので、身近に存在しているということ。

4 「あたらしい技術」は人間にとって便利な「道具」というより、人間を「道具」のように扱い、知らず知らずのうちに人間を支配するような存在となっているということ。

(エ) —線3「現在の自動運転技術のことを『物足りない』と言う人もいる。」とあるが、そのことについて筆者はどう述べているか。その説明として最も適するものを次の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- 1 運転という作業のみが自動化されているに過ぎないという考え方に対して、すべてが自動化されると人間の立場が主体から客体へと変化してしまうため、手放して喜ぶことはできないと考えている。
- 2 現在の技術では不測の事態が起きた際には人間の判断に頼らざるを得ないという考え方に対して、今後はその判断の機会さえ奪いかねないため、人間の主体性を否定する危険な技術だと恐れている。
- 3 人間の指示がなくても目的地まで自動で移動する技術にはほど遠いという考え方に対して、現在の技術とはわずかな差であり、自動車が主体的に目的地を判断する時代は間近だと心待ちにしている。
- 4 「道具」を使用する主体の地位から人間を転落させるには至らないという考え方に対して、不測の事態に対応できるのは人間だけであり、主体と客体の転倒などあってはならないと警戒している。

(オ) —線4「そうした枠組みそのものに根本的な変革を迫ることもなかりかねない。」とあるが、筆者がそのように述べる理由を説明した次の文中の [I]・[II] に入れる語句として最も適するものを、本文中の▼から▲までの中から、 [I] については六字で、 [II] については五字でそれぞれ抜き出し、そのまま書きなさい。

現代の社会は、人間の [I] を前提につくられているため、「あたらしい技術」によって起きた事故に対する [II] が特定できなくなるなど、社会のあらゆる場面で対応の困難な事態が生じるおそれがあるから。

(カ) —線5『それなら、なおさら「人的資本」としての自分の価値を高めなければ。』などと考えない方がいい。」とあるが、筆者がそのように述べる理由として最も適するものを次の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- 1 「あたらしい技術」のもとでは、人間が主体であり続けることは困難であるため、従来のやり方では個人の職業的な能力を向上させようとしても消耗するだけだから。
- 2 「あたらしい技術」に合わせて社会の環境が整備されなければ、いくら個人の職業的な能力を高めても、それを発揮するための場がないので無駄になってしまうから。
- 3 「あたらしい社会」では個人の職業的な価値を高めようとするとかえってその限界が露呈されるため、無力感ばかりが意識され、他者へ依存するようになるから。
- 4 「あたらしい社会」では人間の能力そのものが飛躍的に高まるため、個人の職業的な価値を高めようと努力は報われず、意味を見いだせなくなってしまうから。

(キ) —線6「私たちがとるべき態度は、定かではない未来の予測に過剰に反応して右往左往することではない」とあるが、筆者は「私たちがとるべき態度」についてどのように述べているか。その説明として最も適するものを次の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

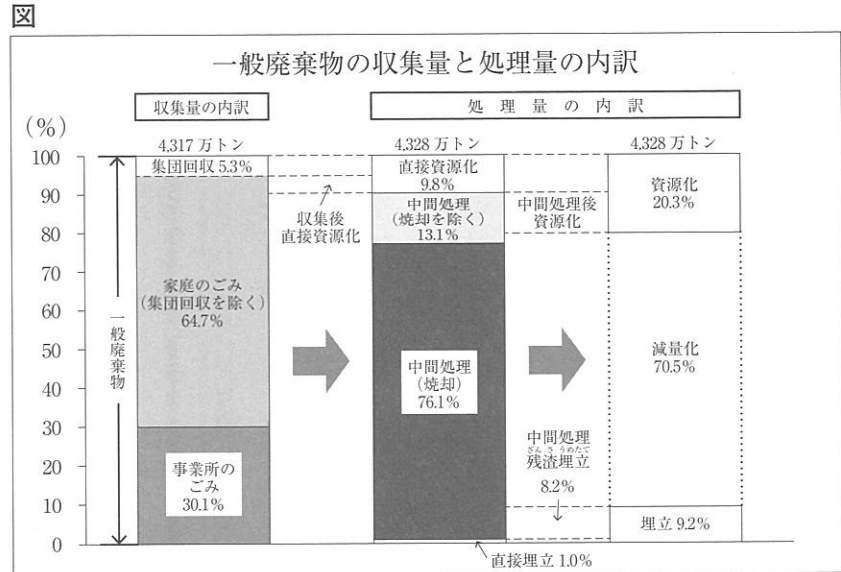
- 1 「あたらしい技術」によって社会がますます便利になっていくという現実を全面的に受け入れ、よりよい社会を目指して、一人ひとりが科学技術の発展に貢献する必要がある。
- 2 社会が変化することは確かだと認識した上で、「あたらしい技術」が社会へもたらす影響について知り、今後のよりよい社会のあり方について考えていくことが重要である。
- 3 これからの社会では、主体と客体の転倒をもたらす「あたらしい技術」の重要性が増していくことは間違いないので、個人の能力を高めることに専念することが大切である。
- 4 「あたらしい技術」によってもたらされる社会の変化を食い止めるためには、小さな変化も見逃さないよう、様々な脅威に目を光らせながら柔軟に対応することが大事である。

(ク) 本文について説明したものとして最も適するものを次の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- 1 AIの職場への導入が人間の働き方へのどのような影響を及ぼすのか述べた上で、その働き方の変化が人間の能力を飛躍的に向上させていく可能性について、「人的資本」という観点から論じている。
- 2 科学技術が人間にとって便利な「道具」から、「主体と客体の関係」を転倒させてしまうほどの存在へと進化していくことへの期待感を、映画のキャッチコピーを引き合いにしながら論じている。
- 3 科学技術の進化によってもたらされる「あたらしい社会」の具体的な姿を、車の自動運転技術を例に説明し、希望や幸福に満ちた未来を実現するための生き方を模索していくべきだと論じている。
- 4 人間と一体化しつつある「あたらしい技術」によって社会がどう変わろうとしているのか説明した上で、個人の能力よりも周囲や社会などのかかわり方に、もっと関心を向けるべきだと論じている。

問五

中学生のAさん、Bさん、Cさん、Dさんの四人のグループは、「総合的な学習の時間」にリサイクルの現状と課題について調べ、話し合いをしている。次の図、表、グラフと文章は、そのときのものである。これらについてあとの問いに答えなさい。



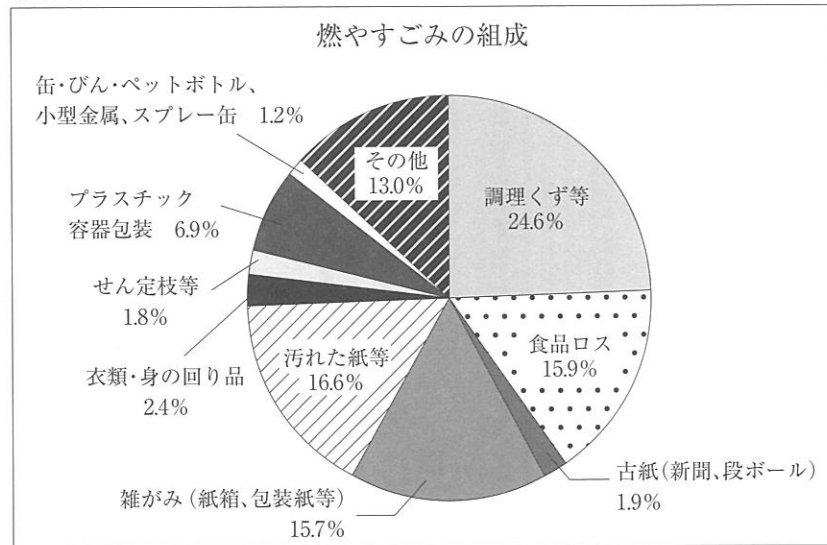
環境省「一般廃棄物の排出及び処理状況等（平成 28 年度）について」より作成。
図の百分率で示された数値は、四捨五入しているため、合計が 100%にならないことがある。

表

容器包装の種類	リサイクル率 (%)
ペットボトル	83.9%
プラスチック容器包装	46.6%
ガラスびん	71.0%
紙製容器包装	25.1%
飲料用紙容器	44.3%
段ボール	96.6%
スチール缶	93.9%
アルミ缶	92.4%

3R推進団体連絡会「容器包装3R推進のための自主行動計画2020 フォローアップ報告(2016年度実績)」より作成。

グラフ



京都市「新・京都市ごみ半減プラン」(平成 27 年)より作成。燃やすごみの合計は約 21 万トン。

Aさん 本日は、リサイクルの現状と課題について考えてみましょう。環境省によると、一般廃棄物の多くは中間処理によって大幅に減量化され、残りかすである残渣は埋立によって処理されているそうです。それでは、リサイクルの現状はどうなっているのでしょうか。

Bさん それを考えるために、図を見てみましょう。「集団回収」とは、自治体が行っている資源回収とは別に、町内会や学校 P T A などの地域団体が行っている自主的な資源の回収をいいます。また、「資源化」は、一般廃棄物から資源としてリサイクルされたものを示しています。

Cさん 集団回収も合わせると、家庭のごみが一般廃棄物の七割を占めているのですね。また、一般廃棄物の収集量や処理量に注目すると、 ことがわかりますね。

Dさん リサイクルの現状については、一般廃棄物の収集量のうち、二〇・三パーセントが最終的に「資源化」されているということですね。このリサイクル率は、環境省によると近年二〇パーセント台で推移しているそうです。

Aさん では、少しでもリサイクル率を向上させるために私たちにできることは何でしょうか。

Cさん 表を見てください。平成九年四月から本格施行された「容器包装リサイクル法」によって、家庭から出るごみのうち、分別収集の対象となったもののリサイクル状況です。

Bさん 対象によって算出方法が異なるので単純に比較はできませんが、リサイクルされている割合わりあひの高いものと低いものがあるようですね。

Dさん ということは、これらのうち割合の低いもののリサイクルを進めていけばよいのでしょうか。

Bさん そうですね。ここで、グラフも見てください。グラフは燃やすごみの内容物を京都市が調査した結果です。「雑がみ」とは、ミックスペーパーとも呼ばれ、その多くは表にある「紙製容器包装」のことです。

Dさん 本来は分別すべきものまで、こうして燃やすごみとして捨てられているのですね。汚れた紙のようにリサイクルできないものもかく、「混ぜればごみ、分ければ資源」ということの通り、リサイクルできるものはリサイクルにまわすことが必要ですね。

Aさん これまでの話を総合すると、表とグラフから読み取った内容から、リサイクル率を向上させるためには、ことが重要だと考えられます。

Cさん 当たり前のことですが、そうしたことの積み重ねが重要なのですね。

Dさん そうですね。また、リサイクルだけでなく、そもそもごみを出さないように無駄な消費を抑えるリデュースや、繰り返し使うリユースも重要です。これらリデュース、リユース、リサイクルの頭文字をとって「3R」と呼ぶそうです。本日の話し合いをきっかけに、3Rを意識して、限りある資源をもっと大切にしていきたいと思いました。

(ア) 本文中の□に入れるものとして最も適するものを次の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- 1 一般廃棄物として収集されたごみの多くは焼却されており、焼却による「減量化」が一般廃棄物の半分近くを占めている
- 2 収集された一般廃棄物のうち、中間処理を経ない「収集後直接資源化」量は「中間処理後資源化」量の約二倍である
- 3 「埋立」量のほとんどは「中間処理残渣埋立」量が占めており、一般廃棄物収集後の「直接埋立」量の十倍以上である
- 4 地域団体による「集団回収」量と「収集後直接資源化」量とでは、「収集後直接資源化」量の方がわずかに少ない

(イ) 本文中の□に適する「Aさん」のことをばを、次の①～④の条件を満たした一文で書きなさい。

- ① 書き出しのリサイクル率を向上させるためには、という語句に続けて書き、文末のことが重要だと考えられます。という語句につながるように書くこと。
- ② 書き出しと文末の語句の間の文字数が二十字以上三十字以内となるように書くこと。
- ③ 表とグラフから読み取った具体的な内容に触れていること。
- ④ 「分別」「資源」という二つの語句を、どちらもそのまま用いること。

(問題は、これで終わりです。)